

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【公開番号】特開2006-158508(P2006-158508A)

【公開日】平成18年6月22日(2006.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2006-024

【出願番号】特願2004-351515(P2004-351515)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 1 0

A 6 1 B 6/00 3 3 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月3日(2007.12.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

放射線を発生する発生部、および放射線を検出して放射線画像を得る撮影部を搭載して移動させるための台車を有する放射線撮影装置において、

前記放射線撮影装置が移動している状態であるか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段によって前記放射線撮影装置が移動していると判定された場合、前記発生部及び前記撮影部のうち少なくとも一方を操作するための操作手段の機能を停止する停止手段とを備えることを特徴とする放射線撮影装置。

【請求項2】

前記判定手段は、前記台車に設けられた車輪の回転の検出に基づいて前記移動状態か否かを判定することを特徴とする請求項1に記載の放射線撮影装置。

【請求項3】

前記判定手段は、前記台車に設けられたブレーキ機構のブレーキ状態が解除されたか否かに基づいて前記移動状態か否かを判定することを特徴とする請求項1に記載の放射線撮影装置。

【請求項4】

前記操作手段は、前記発生部に対する操作と、撮影オーダーを含む管理情報を表示させる操作とを含み、

前記停止手段は、前記発生部に対する操作の機能を停止することを特徴とする請求項1に記載の放射線撮影装置。

【請求項5】

前記操作手段は、前記発生部を操作するための表示手段の表示と、撮影オーダーを含む管理情報の表示を行なう前記表示手段の表示とを切り替えることが可能であり、

前記停止手段は、撮影オーダーを含む管理情報の表示を前記表示手段に行わせるとともに、前記操作手段による前記発生部を操作するための表示手段の表示への切り替えを禁止することにより、前記操作手段の機能を停止することを特徴とする請求項1に記載の放射線撮影装置。

【請求項6】

放射線を発生する発生部、および放射線を検出して放射線画像を得る撮影部を搭載して

移動させるための台車を有する放射線撮影装置において、

前記発生部が前記発生部に関する操作を行なうための操作手段を覆う位置に収容されたか否かを判定する判定手段と、

前記発生部が、前記発生部に関する操作を行なうための操作手段を覆う位置に収容されたと前記判定手段により判定された場合、前記台車に設けられたブレーキ機構のブレーキ状態を解除する解除手段とを備えることを特徴とする放射線撮影装置。

【請求項 7】

撮影オーダーを含む管理情報に基づいて撮影に必要な電力の量を算出する算出手段と、

前記算出手段で算出された電力の量と、当該放射線撮影装置へ電力を供給するバッテリーの充電量とを比較し、前記比較の結果に基づいて前記管理情報に含まれる撮影オーダーのうち実行が可能な撮影オーダーを通知する通知手段を更に備えることを特徴とする請求項 6 に記載の放射線撮影装置。

【請求項 8】

放射線を発生する発生部、および放射線を検出して放射線画像を得る撮影部を搭載して移動させるための台車を有する放射線撮影装置の制御方法であって、

前記放射線撮影装置が移動している状態であるか否かを判定する判定工程と、

前記判定工程において、前記放射線撮影装置が移動している状態であると判定された場合、前記発生部及び前記撮影部のうち少なくとも一方を操作するための操作手段の機能を停止する停止工程とを備えることを特徴とする放射線撮影装置の制御方法。

【請求項 9】

放射線を発生する発生部、および放射線を検出して放射線画像を得る撮影部を搭載して移動させるための台車を有する放射線撮影装置の制御方法であって、

前記発生部が前記発生部に関する操作を行なうための操作手段を覆う位置に収容されたか否かを判定する判定工程と、

前記判定工程において、前記発生部が前記発生部に関する操作を行なうための操作手段を覆う位置に収容されたと判定された場合に、前記台車に設けられたブレーキ機構によるブレーキ状態を解除する解除工程とを備えることを特徴とする放射線撮影装置の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記の目的を達成するための本発明の一態様による放射線撮影装置は以下の構成を備える。即ち、

放射線を発生する発生部、および放射線を検出して放射線画像を得る撮影部を搭載して移動させるための台車を有する放射線撮影装置において、

前記放射線撮影装置が移動している状態であるか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段によって前記放射線撮影装置が移動している状態であると判定された場合、前記発生部及び前記撮影部のうち少なくとも一方を操作するための操作手段の機能を停止する停止手段とを備える。

また、

上記の目的を達成するための本発明の他の態様による放射線撮影装置は以下の構成を備える。即ち、

放射線を発生する発生部、および放射線を検出して放射線画像を得る撮影部を搭載して移動させるための台車を有する放射線撮影装置において、

前記発生部が前記発生部に関する操作を行なうための操作手段を覆う位置に収容されたか否かを判定する判定手段と、

前記発生部が、前記発生部に関する操作を行なうための操作手段を覆う位置に収容され

たと前記判定手段により判定された場合、前記台車に設けられたブレーキ機構のブレーキ状態を解除する解除手段とを備える。